

# 「元に戻るな!!」

～ベストチョイス メタノイヤの道3～

詩編78：35～43

## ■ 過去の歩みから卒業！

そんなはずではなかった…のただ中に、かつての彼女はありました。非常に成績優秀であった彼女は医師を志し、銭湯を営む父は娘の夢を支えるため、その費用を苦しい中から捻出し、不足分をサラ金からも借り入れ全力で応援をしました。そうやって将来を有望視され勉学に励む中、金銭的に豊かでなかったために友人から紹介された割の良い接客アルバイトを始めます。そしてアルバイトをしているうち悪い男性と出会い、負のループに陥ってしまうのです。自分を見失い彼に夢中になる彼女は、自分を応援してくれる父にすら繰り返し逆らい、すべてを失いかけてしまいます。悪い影響は彼女の価値観を変え、完全に間違った決断を導いてしまいました。一方、厳しい借金の取り立てに遭う父は、借金の形に売れと言われた娘を意地でも引き渡さないと頑張ります。自分の学費の借金のためにこんな目に遭いながらもこの子の将来だけは、と娘の未来を守ろうとしてくれている父の姿を見て、こんなにも愛されていることに気が付くのです。そうしてようやく自分の願いを思い出し、悔いて向きを改め夢に向かって再出発をすることができたのです。「彼らは繰り返し、神を試み、イスラエルの聖なる方を痛めた。」詩編78：41

## ■ ベストを喜んで

主の道は一つですから、ベストもやはり一つです。ベストを選び取り、それを行うことに究極が存在します。人間的標準で考え、行うときには、安心・安全の所在確認をしてしまいます。ですが、有事の際に心が焦ったとき、その安心・安全ではあなたを守ることはできません。そこには平安がないからです。神様の平安があなたといつも一緒にないと、不足にばかり目が向き、不満が募り権利ばかりを主張するようになってしまいます。神様がともにいてくださってこそ、良い時も悪い時もその平安が私たちが正しく導きます。進むにしろ、止まるにしろ決断には滑らかなギアチェンジが必要です。正しい決断は、平安があってこそ成り立つのです。自分の思いだけに支配されず、無責任な群衆であることをやめ、いつも祈ってベストを選び、そして従い、喜んで行っていきます。「いつも喜んでいなさい。絶えず祈りなさい。どんなことにも感謝しなさい。」テサロニケ5：16～18

## ■ 助け合い聞く耳

自分の行いが正しいと信じて進んでいるときに、その反対意見を聞くことはとても簡単なことではありません。ですが、リスク管理を思うとき、この反対意見をクリアにしていけないと、ただの忠告を聞けない人になってしまいます。良い実を収穫するために、せっかくの実が台無しにならぬように、自分の人間的な思いにとらわれず、神様にどの箇所がいけないのかを相談して、なぜその箇所に問題があるのかをしっかりと考えます。そして、その反対意見を提示してくれた人に感謝して、助け合える環境を整えます。私たちクリスチャンの役目とは、祈って勇気をもってNOを伝え、やるべきことは何かを明確にすることです。隣人が神様と向き合うことが難しい時にも、私たちは勘を鈍らせることなく気づき、聞く耳を持てるように祈り、伝え、支えることをあきらめません。

## ■ イエス様から目を離すな！

悔い改めの最大のテーマは、元に戻らない決断をすることです。過去や比較は不要です。そして人間的標準、規格を捨て、神様が用意してくださった人生を狂わせないことです。人間的な支えを求め、その標準で同意を求めるのではなく、聖書の土台に立って、情ではなく愛による決断をしていかなければ、神様の知恵を知識に引き落とししてしまうのです。

夢を描き人の痛みを理解し、繰り返しから学び、過去の歩みから、そして過去の文化から卒業しなければいけません。

「ですから私たちは今後、人間的標準で人をしろうとはしません。かつては人間的な標準で、キリストを知っていたとしても、今はもうそのような知り方はしません。」Ⅱコリント5：16

## ■ 祈り

神様、私たちが鈍くなることなく、必要に気が付くことができますように。どうか立場にとらわれることなく、自らの立ち位置を探り確認し、柔和な心をもってあなたといつも一緒にいることができますように。

(要約者:牧 三貴子)

(3月26日)